

みんなの学校

耳成南小学校

～こどもが主役～



人権推進だより
2025年度

人権の花の取り組み

本校では毎年、子どもたちが「どのような学校にしていきたいか」を考え、毎日の学校生活で人権を大切にしたい学校生活を送るようになるために、「人権の花」の取り組みを行っています。

11月11日(火)のお昼休みには、各学級の子たちと園芸委員会の子たちが集まってボランティアさんと一緒に人権の花を植えました。最後には、各学級で作った札をつけました。これからも人権を大切にしながら学校生活を送ってもらいたいです。



人権の花を植える時、わたしは、みんなが書いてくれた標語のような学校になればいいなあと思いながら植えました。

人権の花を植えながら、人権の大切さをあらためて感じることができました。

人権の花植えのときは、司会を担当し、人権の花の取り組みの大切さを感じました。

みんなが考えてくれた言葉を見て、そんな学校になればいいなと考えながら植えました。

わたしは、人権の花を植えて、人権の大切さがわかりました。人権の花の取り組みをできるだけ多くの人に知ってもらい、大切にしたいと思いました。

パンジーだけでなく、チューリップも植えて楽しかったです。今はパンジーだけが咲いていますが、チューリップが咲くのも楽しみです。またやりたいです。

花をとてもきれいに植えることができて嬉しかったです。ボランティアさんたちともたくさん話ができてうれしかったです。

人権の花植えで、園芸委員会や学級代表のみんな、ボランティアさんで協力して花を植えました。協力することの大切さも改めて感じました。

花を植えている時、みんなが書いてくれた札の言葉を見ると、とても心の温まる言葉ばかりでした。

はじめて人権の花植えをしました。植えるのは楽しかったです。たくさんの方が参加してくれたので少し緊張しました。

花を植えて、花も命があるのでその大切さを感じました。花を植えることも楽しかったです。

みんなが書いてくれた札の言葉を見ながら植えました。書いてくれた人たちのことを考えながら植えました。ボランティアさんたちと一緒に植えることも楽しかったです。